

中部経済産業記者会、瀬戸市記者会、  
豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ同時



本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

2019年12月20日(金)  
あいち産業科学技術総合センター  
共同研究支援部シンクロトン光活用推進室  
担当 福岡、村井、村瀬、中川  
ダイヤルイン 0561-76-8315  
公益財団法人科学技術交流財団  
あいちシンクロトン光センター ユーザー支援室  
担当 渡辺、上原  
電話 0561-76-8330  
愛知県経済産業局産業部産業科学技術課  
管理・調整グループ  
担当 浮田、佐野、林  
内線 3389、3388  
ダイヤルイン 052-954-6347

## シンクロトン光計測分析に関する発表会の参加者を募集します ～第8回 あいちシンクロトン光センター 事業成果発表会～

「知の拠点あいち」内に設置している、あいちシンクロトン光センター<sup>\*1</sup>は、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できるナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設で、県内外の様々な産業分野の企業、大学及び公的試験研究機関の方々に御利用いただいています。

この度、シンクロトン光を更に多くの皆様に活用していただくため、当施設の事業成果発表会を行います。当日は、2019年度の「成果公開無償利用事業<sup>\*2</sup>」に採択された利用課題について、口頭発表とポスター発表を行うほか、あいち産業科学技術総合センターがシンクロトン光を利用して行った研究成果も御紹介します。

多くの皆様の参加をお待ちしています。

### 1 日時

2020年3月6日(金) 午前10時30分から午後6時まで  
(受付開始：午前10時)

### 2 場所

愛知芸術文化センター 12階 アートスペースA室  
名古屋市東区東桜一丁目13番2号 電話：052-971-5511  
(地下鉄東山線、名城線「栄」駅下車 徒歩3分、名鉄瀬戸線「栄町」駅下車 徒歩2分)  
※会場へは公共交通機関を利用してお越しください。

### 3 共催等

共催：愛知県、公益財団法人科学技術交流財団  
協賛：光ビームプラットフォーム<sup>\*3</sup>  
後援：公益社団法人日本分析化学会 X線分析研究懇談会

## 4 内容

### (1) 講演（午前10時45分～午前11時45分）

- ・放射光の産業利用推進に対する取り組みについて

講師 株式会社日産アーク 解析プラットフォーム開発部 部長 今井 英人<sup>いまい ひでと</sup> 氏

### (2) 2019年度成果公開無償利用課題成果発表（午後1時～午後3時20分）

- ・エネルギー材料再生に向けた基礎研究であるハイスループット研究の取り組み

東京理科大学 藤本 憲次郎<sup>ふじもと けんじろう</sup> 氏

- ・X線吸収分光による鋼中炭素の固溶・析出に関する研究

日本製鉄株式会社 米村 光治<sup>よねむら みつはる</sup> 氏

- ・金属細線における加工と熱処理に伴う金属組織変化の解析

住友電気工業株式会社 後藤 和宏<sup>ごとう かずひろ</sup> 氏

- ・加熱時間に伴うポリマーおよび酸化防止剤の化学状態変化の分析

矢崎総業株式会社 北田 幸男<sup>きただ ゆきお</sup> 氏

### (3) あいち産業科学技術総合センター成果発表（午後3時35分～午後4時35分）

- ・窒化処理を施した鋼材表面性状のシンクロトロン光評価

あいち産業科学技術総合センター 村瀬 晴紀<sup>むらせ はるき</sup>

- ・いぶし瓦炭素膜界面のFe元素の及ぼす影響について

あいち産業科学技術総合センター 村井 崇章<sup>むらい たかあき</sup>

### (4) ポスター発表（午後4時35分～午後6時）

- ・成果公開無償利用課題（14件）
- ・光ビームプラットフォーム施設連携
- ・あいち産業科学技術総合センター利用促進研究

## 5 参加費

無料

## 6 対象者

技術開発に取り組む企業の方々を始め、どなたでも自由に参加できます。

## 7 定員

150名（申込先着順）

## 8 申込方法

あいちシンクロトロン光センターWebページの申込みフォーム

(<http://www.astf-kha.jp/synchrotron/userguide/event/8.html>)にアクセスし、必要事項（氏名、所属、役職、電話番号、メールアドレス）を記入の上、お申込みください。

## 9 申込期限

2020年2月21日（金）午後5時

※定員に達し次第、締め切ります。御了承ください。

※Webでお申込みの際、参加証が発行されますので、印刷して当日お持ちください。

## 10 問合せ先

あいち産業科学技術総合センター

共同研究支援部 シンクロトロン光活用推進室 (担当：福岡、村井、村瀬、中川)

〒470-0356 愛知県豊田市八草町秋合1267-1

電話：0561-76-8315 FAX：0561-76-8317

mail：seminar@chinokyoten.pref.aichi.jp

URL：http://www.aichi-inst.jp/

公益財団法人科学技術交流財団

あいちシンクロトロン光センター ユーザー支援室 (担当：渡辺、上原)

〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町250番3

電話：0561-76-8330 FAX：0561-21-1652

mail：aichisr@astf.or.jp

URL：http://www.astf-kha.jp/synchrotron/

### 【用語説明】

用語	説明
※1 あいちシンクロトロン光センター	(公財)科学技術交流財団が整備・運営する、分子や原子レベルで物質の組成等を解析できるナノテク研究に不可欠な最先端の計測分析施設 (2013年3月オープン)。 産業利用を主目的とし、隣接するあいち産業科学技術総合センターが備える高度計測分析機器との相互利用によって、地域企業の技術的な課題解決を強力に支援する。
※2 成果公開無償利用事業	通常は秘匿される利用成果の公開を条件として、企業等にあいちシンクロトロン光センターのビームラインを、無償で利用いただく事業。県及び(公財)科学技術交流財団がこれらの利用課題の成果を広く公開し、あいちシンクロトロン光センターの利用拡大につなげることを目的とする。
※3 光ビームプラットフォーム	日本独自の技術に基づき開発・運用されている先端的なシンクロトロン光施設と大型レーザー施設の8機関がネットワークを形成し、産学官による施設の利用をより一層推進しようとする枠組み。高度な課題解決を図る連携ユーザー支援、標準化やデータ較正、次世代に向けた人材育成などを重点課題として位置づけ、取組みを行っている。